

令和3年12月2日
たかつき保育園

保護者 各位

感染症情報

保育園で**感染性胃腸炎**と診断されたお子さんがいます。少しでも下痢や、**食欲がないときは休養**取り、**自己判断せず専門医を受診**しましょう。

感染性胃腸炎とは

*原因：腸の細菌感染、ウイルス感染などがあります。特にロタウイルスやアデノウイルス、ノロウイルスの感染が多いようです。

*症状：突然吐くことで始まり、何度も繰り返すうち、少し遅れて下痢がはじまります。（どちらかの症状の場合もあります。）また、発熱や鼻水などの風邪様症状が出ることもあります。

吐き気は、初めの2～3日くらいまでにおさまり、下痢も1週間くらいでよくなることが多いようです。

嘔吐、下痢時のホームケア



- **絶食**—突然の嘔吐が始まったら、嘔吐が落ちつくまで（約6時間ぐら
い）何も飲んだり、食べたりしないほうが良いです。
- **水分の補給** — 嘔吐が落ちついたら、初め一口飲ませて、嘔吐がないことを確認したら少し
ずつ飲ませるようにしましょう。
- **食事**— 水分をとっても吐かなければ腸に負担のかからないもの（お粥・うどんなど）から食
べましょう。油・脂肪・乳製品・卵製品は避けましょう。
乳児の場合、母乳は欲しがるだけ飲ませてかまいません。ミルクを薄めるかどうかは
医師に相談しましょう。
- **おしりを清潔に** — 下痢をしているとおむつかぶれになりやすくなります。
かぶれてしまう前に、ぬるいお湯で洗い流し、おしりを
清潔にしましょう。
- **手洗い** — 嘔吐や、下痢の手当てをしたあと、よく手を洗いましょう。感染力が強いため、
大人や他の兄弟に感染することがよくあります
- **消毒方法**—嘔吐物や便が付着したものは感染の恐れがあるため、塩素系漂白剤（ハイター）
で消毒してください。（0.1%500mlペットボトルにキャップ2杯）
- **登園基準**—**嘔吐や下痢がよくなり、普通便の確認、食欲がもどってから登園**して下さい。（感
染性胃腸炎の時は、保護者記入の登園許可証が必要です。）

嘔吐や下痢の症状がある場合は、自己判断せず小児科受診して下さい。